

# 段ヶ峰

2018年6月7日(木)

岡本

雨の合間を狙い、不便で、日頃中々行く気のしない兵庫北部の未踏峰を狙う。道が良さそうで手頃感のある段ヶ峰、標高 1,103m に定める。2~30 年振りに中国道の福崎 IC から播但自動車道に入り生野 IC まで行く。昔、姫路にいた頃、雪のある時期には毎週のように神鍋・鉢伏方面に行っていたときのことを思い出す。IC からトンネルを抜けると直ぐに生野高原 CC に着く。最初、登山口が見つからなかったが、スマホの GPS を使うと直ぐに分かる。便利なものだ。

8:02、登山口発。ここから達磨ヶ峰まで標高差 300m を一気に登る。雲がどんどん晴れていき、夏山の色になる。樹林帯を抜けるが、まだ段ヶ峰は雲の中に隠れている。



(尾根から段ヶ峰方面)



(最初のピーク達磨ヶ峰)

8:40、達磨ヶ峰、ここから少しアップダウンのある、それほど深くない樹林帯の尾根が続く。所々展望も開け、花も楽しめ、それほど疲れを感じさせないコースだ。標高 880m 位に最低鞍部の標識があり、ここからフトウヶ峰手前の三角点まで一気に登る。



9:38、フトウヶ峰三角点に到着。ピークの標識はここから少し先にあり、ここより 10m 余り高い。が、こちらの方が気持ちよさそうな場所なので少し休む。高原状の見晴らしの利く良い場所で、動く気がしなくなる。気合いを入れ直し、前に見える段ヶ峰を目指す。

10:12、段ヶ峰到着。この間少し下りて登り



(フトウヶ峰手前三角点)



(フトウヶ峰)



(フトウヶ峰から段ヶ峰)

返すが、標高差も殆どなく、高原を散策している気分だ。山頂は 360 度パノラマの高原状の草原で、フトウヶ峰以上に気持ちが良い。朝が早かったのでここでコンビニおにぎりの昼食を取る。

10:30、山頂発、のんびりと高原散策を楽しみなが



(段ヶ峰山頂手前登山道)



(段ヶ峰山頂付近の草)



(段ヶ峰山頂)

らフトウヶ峰まで行く。

10:52、フトウヶ峰を後にし、後は戻るだけだ。若干雲も増え、行きほど清々しい気分にはなれない。11:51、達磨ヶ峰着、ここで水分補給して一気に下る。12:14 登山口着。大阪からだと車で1時間半、往復5～6時間、中々良い場所だ。涼しくなったら、又、例会山行として来てみたい。